

建築基準法第 43 条の規定による
敷地と道路との関係〈指導基準〉

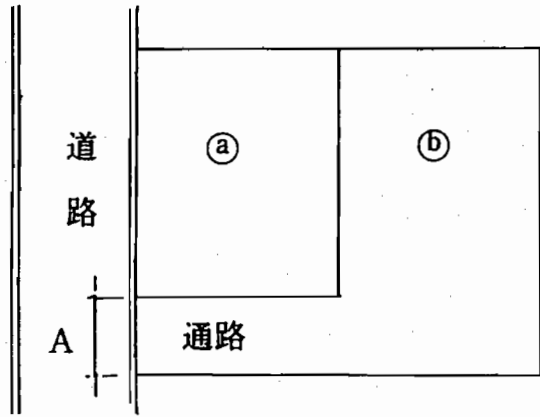
目 次

建築基準法第43条の規定による敷地と道路との関係〈指導基準〉	55
1. 宅地が高い場合の例	55
2. 宅地が低い場合の例	56
3. 階段有効幅員の取り扱い方	57
4. 有効幅員一覧表	57

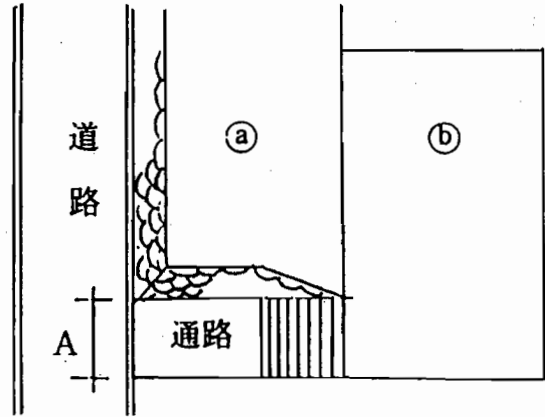
建築基準法第43条の規定による敷地と道路との関係〈指導基準〉

1. 宅地が高い場合の例 (②~⑥)

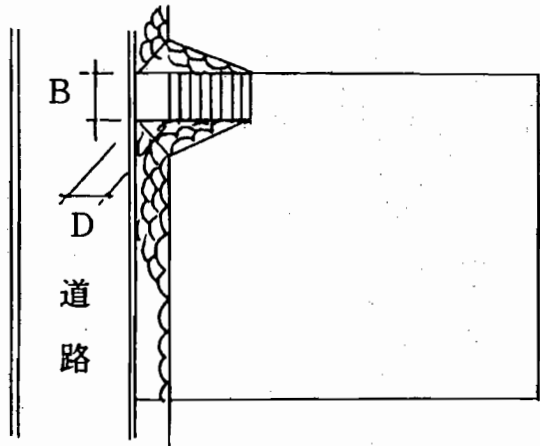
例① 高低差がない場合



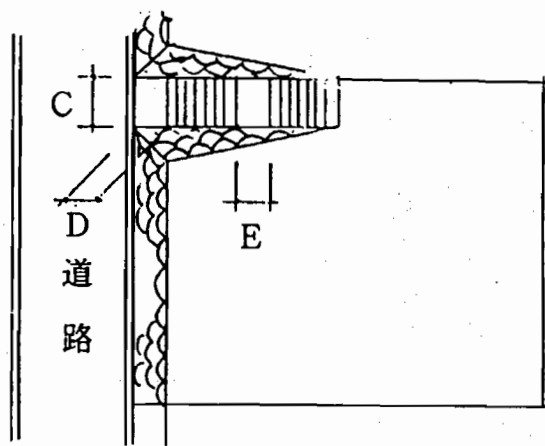
例④ 高低差がある場合



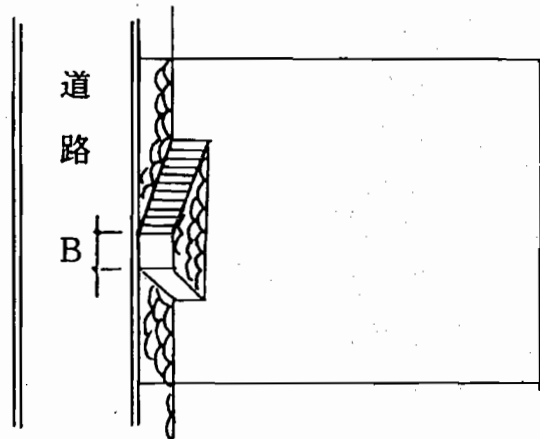
例② 高低差 5 m 以内の場合



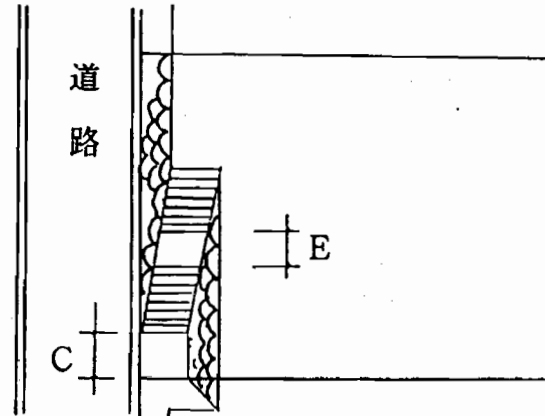
例⑤ 高低差 5 m を超える場合



例③ 高低差 5 m 以内の場合



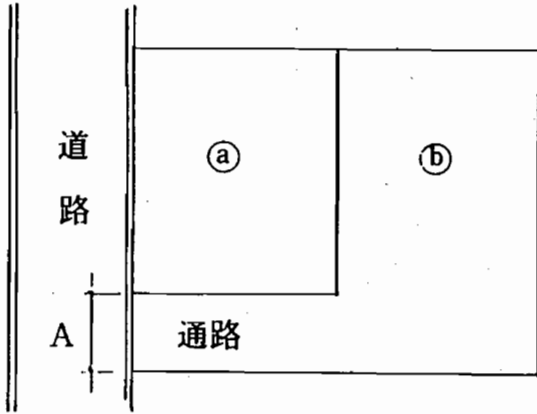
例⑥ 高低差 5 m を超える場合



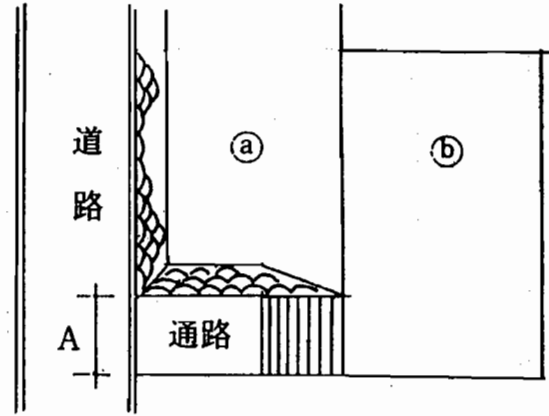
建築基準法第43条の規定による敷地と道路との関係（指導基準）

2. 宅地が低い場合の例（②～⑥）

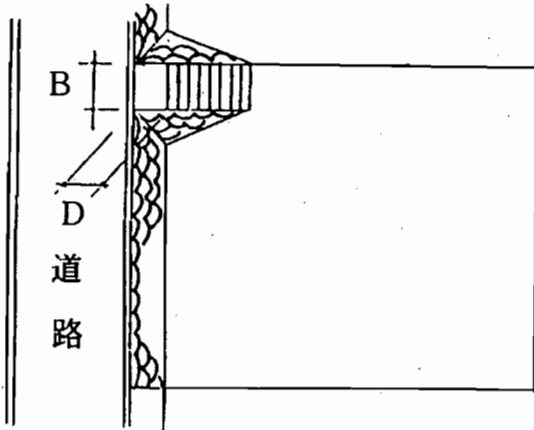
例① 高低差がない場合



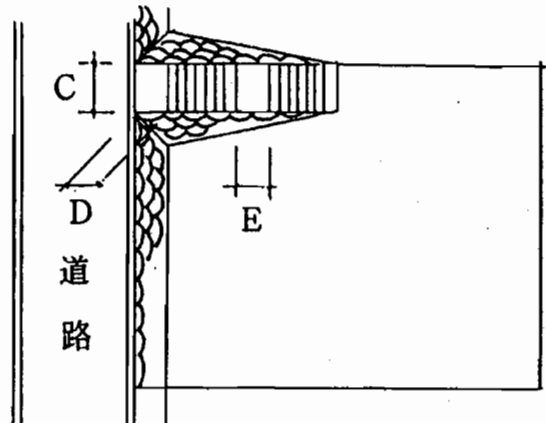
例④ 高低差がある場合



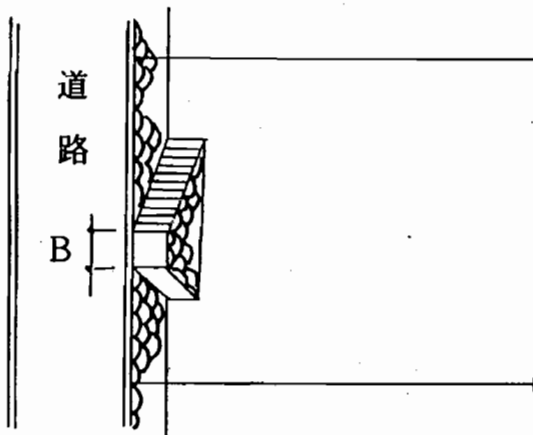
例② 高低差5m以内の場合



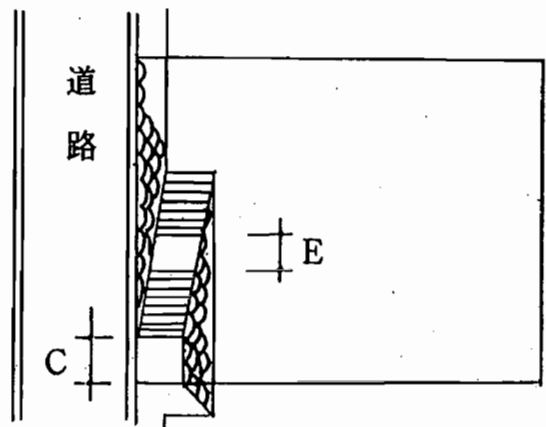
例⑤ 高低差5mを超える場合



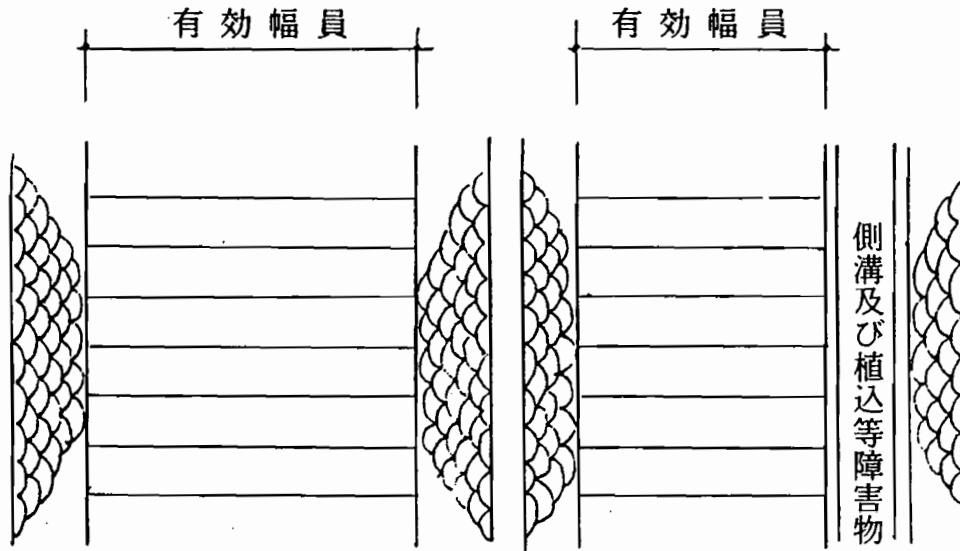
例③ 高低差5m以内の場合



例⑥ 高低差5mを超える場合



3. 階段有効幅員の取り扱い方



4. 有効幅員一覧表

敷地内容	高低差	± 0	5 m 以内	5 m 超える	備 考
	道路幅	A	B	C	
一 般 敷 地	以上 2.0 m				
			以上 1.2 m	以上 1.5 m	崖 接 道
大規模建築物の敷地 (建物の延床面積 1,000㎡以上)	以上 6.0 m				県建築基準 条例第21条
			以上 2.0 m	以上 4.0 m	崖 接 道
特殊建物及び長屋の敷地 (用途に供する部分の床面積 200㎡以上)	以上 4.0 m				県建築基準 条例第22条
			以上 1.5 m	以上 2.0 m	崖 接 道
D	→宅地出入口踏込み幅=1.2以上				
E	→踊り場幅=1.2以上 (5 m を超える場合) (4 m 以内ごとに)				